



CONTENTS

特集 普及啓発活動	2
7区通信	5
就業先情報 (城南区)	15
おさらい教室	16
会議開催状況	17
実績報告/事故発生状況	18
歴史散歩 (中央区)	19
互助会だより	20
会員のひろば	22
博多出張所移転	23
事務局からのお知らせ/編集後記	裏表紙



博多織

1241年、博多商人満田弥三右門が南宋(中国)から持ち帰った織物の技法等に独自の意匠を施し、その後代々受け継がれたのが始まりです。黒田長政が幕府に献上したことで、博多織が「献上博多」と呼ばれるようになり、5色を揃えた五色献上は、青は仁、赤は礼、紺は智、黄は信、紫は徳、を象徴しています。細かい経糸を多く使い、太い緯糸を箒で強く打ち込み、おもに経糸を浮かせて柄を出すのが博多織の特徴です。

写真提供：博多織工業組合

公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

特集 普及啓発活動

10月は、シルバー人材センターの普及啓発強化月間です。全国的にさまざまな活動を通して、シルバー人材センターの普及活動を展開しています。

福岡市においても、一人でも多くの市民の皆様にシルバーを知ってもらうために、出張所では街頭キャンペーンを行ったり、全体でシルバーフェスティバルに参加します。

また日頃から、就業開拓活動に積極的に取り組んでいます。今年度は、出張所の就業開拓員に加えて、本部に就業開拓専門員が2名加わりました。

会員の皆様の就業機会の拡大のために、さらに取り組みを強化しています。

「普及啓発」活動について

専任担当理事（普及啓発担当） 井上 洋保



公益社団法人福岡市シルバー人材センターへの高齢者の入会促進や就業機会の確保を図るため行政機関への広告掲載、センターが発行するシルバーだより、ホームページを活用した広報。シルバーフェスティバルの開催や各種イベントへの参加による普及啓発活動を行っています。又各出張所の就業開拓員1名（計7名）、本部の就業開拓専門員2名による普及啓発活動に取り組んでいます。

就業開拓員は一般家庭へのチラシのポスティング、企業・事務所・公民館等を訪問してのPR活動、民生委員の会合等に参加してシルバー人材センターの引き受けることが可能な就業の開拓及び「ワンコインお助け隊」のPR活動の実施しています。

就業開拓専門員は民間企業を訪問し、就業機会の拡大のために派遣事業についての普及啓発活動を行い、就業開拓を行っています。

会員の皆様へのお願いですが、ご近所の方やお知り合いの方々に、シルバー人材センターの業務内容等を紹介頂きまして、入会の促進や就業機会の確保のための普及啓発活動へのご協力よろしくお願いいたします。

博多区

就業開拓員 坂稻 正志



4月1日の就業開始以来、早いもので半年が過ぎようとしています。就業当初は右も左も分からず、不安だらけのスタートでした。暗中模索の中、倉岡委員長をはじめ博多出張所の諸先輩方のきめ細やかなご指導やアドバイスをいただき、ここまで来ることができました。

就業開拓員とは「1社でも多くのお客様を訪問する」を胸に、シルバーに対してお客様が何を求めているのか？何を期待しているのか？そのニーズを知るべく、毎日時間の許す限り、一般企業、老健施設、病院、医院に加え、従来の顧客を徹底して訪問して来ました。忘れかけていた現役時代を思いだし、人に会う楽しさや「無から有」を生み出す営業の喜びを味わっている昨今です。同時に、シルバーに対する期待の大きさ、多様化を感じています。その背景には雇用を取り巻く環境変化、若者の仕事に対する価値観の変化、今後ますます進んで行くであろう高齢化社会の訪れ等々が要因となっていると思われます。

この半年間の営業活動で、最も強く感じていることは、シルバーの永遠のテーマである「就業先の拡大」と「会員の増員・増強」を念頭に、一人でも多くの会員さんが就業につき、働く喜びや老後の生きがいを持ち、「楽しく」「明るく」「元気よく」生活が営めるように、微力ながら全力を尽くしたいと思います。

中央区

就業開拓員 大柳 秀毅

この一年間の就業開拓で気付かされる事は景気回復からの人手不足が顕著で、パート・アルバイトを雇用して来た企業が要員の手当が出来ずに派遣受入に切り替えている事です。

以上の状況から、シルバーへの依頼件数は派遣を主に増加傾向にあります。問題は就業会員の手配が出来ず、お客様の依頼に応えられない状態が続いている事です。

新規の獲得を目指して就業開拓を行い、お客様から依頼を受けても就業会員の手配が出来ずに断る事例が増えています。この様な状態が続けば、客先の信頼を得る事は難しく、就業拡大のチャンスを逃す事にもなります。

原因として、楽で暇な時の仕事を求める会員の仕事に対する意識もありますが、会員数が足りない事が大きいと思われます。

就業開拓員の務めの1つである普及啓発活動を行い、会員数の拡大を図るために、ここ数か月は60歳以上の市民が集う会合に出席してシルバーを紹介し、会員募集の呼び掛けをしています。



南区

就業開拓員 西野 洋一

民間企業・公共機関を合わせて訪問しており、特に民間企業については、新規開拓を含め、派遣業務受注に力を注いでいます。老健施設・病院・学校・幼稚園・保育園等を重点的に訪問し業務の開拓を更に拡張し、またマンション管理業務の受注にも努力をしております。

また、公共機関への訪問で、シルバー人材センターの事業を今後更に普及啓発に力を尽くして参ります。



城南区

就業開拓員 藤村 憲一

私が就業開拓員を始めた1年前から企業に対する開拓強化が始まりました。当初行った飛び込み営業では座らせてもらえず苦戦しましたが、人を募集している企業を探し出し、そこを訪問することで確率が上がり、多くの情報も入手することが可能となりました。また先の国会で改正された派遣法も追い風となり、派遣での開拓範囲を広げることができると思います。

しかし一方、今後多様化される社会と新しい世代を受け入れなければならないシルバー人材センターにとって、現在の「仕事ありき」(既存の仕事に人を当て込む方式)のままでは通用するかどうかということです。

各種技能を持った会員が集まり、時代に合った仕事を創り出し、それを各企業、各家庭に売り込む「人ありき」。そのような開拓の多様化こそが、「会員を増やす」「新しい時代のシルバーへ」の条件ではないでしょうか！城南出張所では派遣での就業開拓及び、この技能就業開拓を推し進めていきます。



早良区

就業開拓員 馬場 妙子

昨年10月1日に就業開拓員に任命され、1年になります。この1年間は私自身勉強しながら、シルバー人材センターとは？理念・目的・趣旨等を、沢山の方々に知って頂く為の就業活動に取り組んで参りました。

- 公共機関（公民館・社協・民児協）
- 高齢者施設（特養・ケアハウス・デイサービス）
- 大型団地（UR・県住・市住）家庭へのポスティング
- 既存客の挨拶訪問及び契約更新のお願い
- 企業向け小冊子を持参し、新規開拓
- 保育所、幼稚園、学校関係（筆耕依頼）



○毎月行われる保健所での赤ちゃん検診（子育て支援配布）

特に、今年及早良区12地区での民児協定例会に出席し、シルバー人材センターのPR、質疑応答の時間を頂く事が出来た事が良かったと思います。主に、ワンコインの質問が多かったです。

これからも、沢山の会員募集、ワンコインの普及等、就業先の開拓に力を入れ、シルバー人材センターの普及啓発に取り組んで参ります。

西

区

就業開拓員

加藤 健一

日頃の活動状況、今取り組んでいることは、一人でも多くの会員に希望に応じた就業の場を提供できるよう、区役所、公民館、公共施設などに定期的訪問によるリーフレットの設置、子育てフェアなどの行事を通じてのシルバー人材センターの業務内容のPR、また戸建て住宅やマンションなどの家庭へのポスティングを実施し、受注拡大と会員獲得に努めています。

今後の取り組みとしては、既存のリーフレットの他、「業務案内」、「シルバー人材センターのご案内」を利用して一般企業を訪問し、お客様へシルバー人材センターの業務内容の紹介を展開して、派遣事業への取り組みをしていきます。ポスティングの実施で、会員獲得と受注の拡大を図ります。

就業開拓で成功した事例として、会員の協力（経費削減などの後押し口添え）を得て、数度の話し合いの場を設けて、シルバー人材センターへの切替えができました。



就業開拓専門員

谷口 和博

9月11日に「3度目の正直」で改正労働者派遣法が成立し、9月30日に施行されました。私は専らシルバー会員の「労働者派遣」による就業の開拓・新規受注開拓のために採用されましたので、今回の改正労働者派遣法を大歓迎しております。それは先日参加した研修会で、全シ協（全国シルバー人材センター事業協会）の担当者から、改正労働者派遣法の施行実施は、すべてのシルバー人材センターにとってチャンス到来、追い風であり、大きなアドバンテージが得られることは間違いないこと。但し、重要なことは派遣（のために雇用※）するシルバー会員に対し「計画的な教育訓練やキャリアコンサルティング」を施す義務と、その実施内容を毎年厚労省に報告する義務も明文化されるので、派遣元責任者がそれを行うことの重要性和業務の煩雑さを的確に認識しておかなければならない。併せてそのための職員・スタッフの確保・教育訓練・養成も必要になってくるとのことでした。このことを身震いする思いで聞き、安倍首相が唱える「一億総活躍社会を目指す」一翼を担うシルバー人材センター創りに、微力ですが貢献できますよう取り組んでまいります。



就業開拓専門員

石松 敬一

私は9月より就業開拓専門員として勤めさせていただき、特に派遣業務の推進と契約交渉を行っております。この時期だからこそ感じるシルバー人材センターの課題を感じ私のできることから業務の改善に取り組みたいと思っております。

私に取り組んでいるのは派遣としてのお仕事の受注を推進しておりますが、飛び込みでお仕事を頂きに訪問したりお問い合わせの企業に出向きご依頼のお仕事の内容を伺うとほとんどが請負でなく実は派遣業務であることが多いことに驚きました。

日本の労働人口の減少傾向は歯止めがかからず、女性や高齢者の役割が高まっています。社会の中で活動することは社会的判断力や健康維持のためにも有効であると確信します。会員数の促進と同時に現会員のシルバー人材センターの会員であることの満足度の向上も必要であると考えます。派遣のお仕事を受注し、会員の皆様に働きがい、やりがいなどを感じていただけるような関係を構築していきたいと思っております。



7 区通信

東

区

ひがしく

役員会開催



8月25日(火)に予定されていた役員会が台風15号のため延期され、8月27日(木)10時から出張所会議室において開催されました。43名の役員の内、急な日程変更のため、16名が欠席され、27名の出席で開催されました。

広田委員長の挨拶の後、27年7月末までの活動状況報告があり、会員数が前年同月比1,241名から1,224名と17名の減、就業率は62.0%、配分金は10,202万円で127万円増になっていると報告されました。

会員数の減少対策として、「1会員1新入会員獲得運動」が実施されている事の説明があり、会員の協力を依頼されました。

加藤副委員長から、安全・適正就業に関し、事故は7月末まで2件発生しているとの報告がありました。

また、今後行われる地域懇談会、普及啓発活動街頭キャンペーン、東区秋の交通安全県民運動や互助会の1日バスハイクなど各種行事への参加依頼がありました。

東区花火大会ボランティア清掃



9月5日(土)午後7時30分から香椎御島崎海岸で東区花火大会が小雨降る中、盛大に開催され、12万人の観客で賑わいました。



翌朝8時から花火大会で出たゴミの回収が会場付近で行われました。小雨模様でしたが、ボランティア清掃には、地域・ボランティア団体など約600名の参加があり、東出張所の会員も60名が参加しました。約1時間の作業できれいな海岸になりました。

東区秋の交通安全県民運動に参加



9月18日(金)東区秋の交通安全県民運動が東区交通安全推進協議会・東福岡交通安全協会・東警察署・東区役所の主催でJR千早駅コンコースにて行われました。

この運動は、県民一人ひとりに交通安全意識を普及し、交通安全思想の高揚を図ると共に、正しい交通ルールの遵守と交通マナーの向上により、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

東出張所からも駐輪場就業者をはじめ、32名が参加し、JRや西鉄貝塚線を利用する通勤・通学者に、啓発チラシ等を配布し、交通安全を訴えました。

広報委員 今林 隆雄

博多

区

はかたく

アジア美術館班会議開催



福岡アジア美術館班就業者が、9月2日（水）の休館日に、休日を返上して定例会議を行いました。福沢班長が、会議の30分前に受付業務担当だけに集ってもらい、注意事項の確認を綿密に行っていました。福岡アジア美術館の仕事は、見守業務と収納業務があり、それぞれが緊張感を持って取り組んでいます。

全体会議は全員が出席して始まり、倉岡委員長挨拶、宮本公共担当挨拶のあと、班長がマニュアル確認のため、問題をだして就業会員が回答するやり方で、全員に理解してもらっていました。

また、9月3日からの展示替えについての注意点、閉館時のお客様への対応や機材の取扱いについて、美術館内で働いている方々への接し方など、細かいことまで突っ込んだ話し合いを行っていました。

就業会員にしかわからない大変さが、伝わってくる会議でした。

筆耕班勉強会開催

9月10日（木）に筆耕班の勉強会を訪れました。

会場には、先月の宿題の『はがき』と『感謝状』が掲示されていました。

一ノ瀬班長の挨拶の後に『はがき』と『感謝状』の検討が始まります。なごやかな雰囲気の中で、作者との意見の交換や作品の細やかな指摘があります。



一ノ瀬班長の挨拶

『はがき』の作品では、住所と宛先の文字数を考え、空間を考慮して住所を二行にする工夫や、会社名・氏名をいかに配置するかなどの検討が行われました。

『感謝状』の作品では、全体の枠内に縦横の中心を意識してバランスよく収めることや、縦のラインを意識し文章がうねらない様にするなどの指摘がありました。



宿題「はがき」の検討の様子

現在、筆耕班は15名でそのうち6名が実務者です。本部主催の判定会で合格すると仕事ができる仕組みですが、仕事を得るためだけの筆耕ではなく、趣味として筆に親しむのも豊かな人生の過ごし方だと思いました。

皆さんもこれからの人生を豊かにするため、筆耕班の勉強会をライフワークのひとつに加えてはいかがでしょうか。

花いっぱい南福岡駐輪場

9月5日（土）に南福岡駐輪場を訪問すると、きれいなお花が出迎えてくれました。このお花は、駐輪場就業会員の千葉憲亮さんが植えてくださったものです。

千葉会員は自宅で花や野菜を栽培しています。できるだけ多くの方に楽しんでいただきたいとの思いから、早朝の就業の前に、駐輪場に花を植えたり、自宅で栽培した野菜・花の苗を駐輪



向かって左から渡辺班長と千葉さん

場のお客様や地域の方々、駐輪場の仲間に配って、たいへん喜ばれています。



駐輪場隣の寿町公園

また、駐輪場の隣には寿町公園があります。地域の方から公園にもお花を植えてほしいとの要望があり、これに応じて余った苗を植えてい

ました。その結果、今では花の咲くきれいな公園に変貌しています。

千葉会員にきっかけを聞くと、「とにかく多くの方に喜んでいただきたいだけです」と話され、その優しい笑顔がたいへん印象的でした。

広報委員 白石 寛治

中央



ちゅうおうく

役員会開催



8月28日(金)午前10時から、中央出張所会議室において、定例の役員会が開催されました。主な議事内容は次の通りです。

1. 岩男委員長挨拶

- 残暑が厳しいので、熱中症対策を十分にしてい、この時期を乗り切りたい。

- 会員数・配分金は前年度を上回り、就業率も7割を越えている。

- センターの信用を失墜するような不適正就業の発覚や重篤事故の発生などで、このままシルバーに任せて良いのかとの不信感を持たれている。

センターの管理体制も含め、危機意識・予知力・安全管理等に油断や甘えがあったのではと真摯に反省している。

- 配分金実績 予算対比達成率 114%
前年対比率 104%

- 会員数 826名(8月24日現在)

2. 安全就業について(渡辺安全担当)

- 例年、年度初と年度末に事故発生が多く、今年も4ヶ月で20件発生している。準備不足や注意不足などによるうっかりミスが事故につながっていると推察している。

- 公園の草刈りで、アキレス腱を切るといった重篤事故が発生し、物理的な事故防止策の構築を求められている。

3. 就業開拓について(大櫛就業開拓員)

- 人材不足により、派遣契約要望に対応できていない。

「1会員1新入会員獲得運動」や各種技能講習会等を開催して対応したい。

- 今後は、運転業務の受注推進と民生・児童委員、ふれあいサロン、公民館のサークル活動等への呼びかけを推進していきたい。

4. 駐輪場問題(岩男委員長)

- 駐輪場指定管理者プロジェクト会議で種々検討し、9月3日に新しい提案書を福岡市に提出することになった。結果の通知は11月上旬になる。

- 市営駐輪場就業会員が自車の駐輪料金を支払っていなかった事件や、那の津保管所での不適正就業で当該会員9名が就業終了の処分を受けたこと等についての説明がなされた。

地域懇談会開催

9月9日(水)午前10時から、会員17名の出席を得て、高宮公民館において平尾・高宮校区合同の地域懇談会が開催されました。



荻原高宮地域班長、佐藤平尾地域班長の挨拶の後、岩男委員長より挨拶と中央出張所の現況報告がありました。特に今回は、那の津保管所での不適正就業や公園での重篤事故について、真摯な反省と対応策が説明されました。

出席者の自己紹介後の意見交換・質疑では、会員より次のような意見が出されました。

- 今回新しく会員になり就業することになったが、その際現就業者は作業の段取りや安全上の注意点など、適切に指導・アドバイスして欲しい。
- 出張所に対する意見や提案が、直接委員長に届く提案システムを考えて欲しい。例えば、出張所に提案箱のようなものを設置するとか。

これらの意見に対し、委員長より「もっともな意見と思われるので、早急に対応策を考え実行したい」との回答がありました。

筆耕班勉強会開催



8月24日(月)午後1時30分から中央出張所会議室で、筆耕班勉強会が開催されました。

筆耕班は、技能の向上を目的に毎月勉強会を実施しています。この日は、班員23名のうち13名が参加し、会社関係の「たて書き封書」と結婚式関係の「よこ書き封書」の勉強です。参加会員は、発注者の多様な要望に応えられる

ようにと、真剣なまなざしで何枚も何枚も書いて練習していました。

筆耕班の有田知榮子班長の話では、「現在封書を書ける班員は7名で、そのうち賞状書きなどマルチに対応できる班員は3～4名です。このマルチに書ける班員を一人でも増やすよう日々努力しています」とのことでした。

広報委員 大津 英世



区

みなみく

第3回役員会議開催



8月20日(木)午後2時から南出張所会議室において、平田委員長・高倉・桑原両副委員長・西野互助会担当者と南区役員30名が出席して役員会が行われました。

高倉副委員長の司会で始まり、議長に菊池(南高宮地域)班長が選出され、議題順に平田委員長より、次の報告がありました。

1. 報告事項

☆総務・業務部会(7/15)

○事業実績報告(27年6月)

配分金(前年同月比)

全市153,141千円(105%)

南区22,001千円(108%)

○「1会員1新入会員獲得運動」について

周りの人を誘って入会して頂くように、ご協力のほどお願い致しますと話がありました。

☆安全・適正就業対策委員会(8/19)

発生状況(4/1～8/19)

傷害事故	全市 6件	南区 3件
賠償事故	全市 11件	南区 1件
自動車事故	全市 3件	南区 0件

☆理事会（7/22）

○正会員の入退会：入会 102 名（南区 16 名）
退会 108 名（南区 16 名）

○会員数：全市 6,879 人・南区 1,116 人

○親孝行代行サービスについて

離れて暮らしている親御さんの生活のちょっとしたことを、お子様に代わってセンターがお手伝いをする事業。

○新入会員説明会・研修会

南区は現行のままで、説明会は毎月 10 日・研修会は毎月 25 日に実施。

○「ワンコインお助け隊」について（作業件数）

（6 月）100 円：44 件・500 円：4 件

（7 月）100 円：40 件・500 円：7 件

2. 協議・承認事項

☆地域班長の交代

8 / 1 付けで地域班リーダー（長丘）：實藤弘子会員、9 / 1 付けで地域班リーダー（玉川）：穎川 功会員両名が推薦・承認され、承認証の授与が行われました。

3. 互助会

親睦旅行企画実行委員会の立上げと立案の報告があり、シルバーだよりに応募用紙を入れると報告がありました。

第3回安全・適正就業会議開催



8 月 27 日（木）午後 1 時 30 分から南出張所会議室において、平田委員長、的野安全担当と各職群から班長とリーダー 19 名が参加して、会議が開催されました。的野安全担当の司会進行で、始まりました。

1. 事故の発生状況および防止対策

安全パトロールを 7 月に 172 ヶ所を行い、全会員が水分（スポーツドリンク）等を持参し熱

中症対策を行い、就業に就いていたと報告がありました。

他の区において刈払除草中に両足アキレス腱を切断し、治癒まで半年以上掛かる大きな傷害事故が発生していますと報告がありました。

南出張所ではパトロールを強化し、網を張って作業をしております幸い大きな傷害事故の発生はありませんでした。

賠償事故は、何れも心配りと注意を払い、余裕を持って就業していれば事故には繋がっていないと説明がありました。

報告事項後、平田委員長から日頃の労のねぎらいがあり、一番忙しい貴重な時間にお集まり頂き有り難うございますと挨拶がありました。

今年は、例年に増して事故が発生しています。何時、何処で、事故を起こすか、合うか分かりません。くれぐれも注意して頂くようお願い致しますと話がありました。

2. その他

駐輪場就業者が自転車通勤をした際、駐輪料金を支払わず利用しているとの情報提供があり、業務委託指定管理者に対して、市は文書で指導。テレビで放映・新聞で報道されたと話があり、南区は数年前から公共担当より厳格な指導のおかげで、不正就業者は居なかったが、どんなに小さなルールでも守って頂きたいと話がありました。

3. 質疑応答

駐輪場出入口のミラー、就業時の服装「ズボン」、巡視員の服装・権限等々質問がありました。

南出張所パソコン教室を訪問



9 月 1 日現在で会員数は 18 名、毎週火曜日と金曜日の 10 時～12 時と 13 時～15 時の 1 日 2 回開かれています。

高倉会員・實藤会員・加藤会員・村川会員が

講師を務め、会員同士の和気あいあいとした楽しいパソコン教室を、8月28日と9月1日の両日に覗いてみました。

指導方法は、講師がワード・エクセルで作成した教材を活用されているとの話でした。

受講生は、プロジェクターを利用してスクリーンに映された先生のパソコンの画面と自分の画面が違くと、「先生～、チョットお願いしま～す」と声を掛けます。先生は飛んで行きマンツーマンで指導、誤操作が分かったら受講生は「ニンマリ」です。

受講生の岩崎会員に話を伺うと、「私は81歳です。パソコン教室に通い始めた動機は、ボケないためですよ！」と即答でした。また、今年は年賀状を初めてパソコンで作成するので楽しみだとおっしゃっていました。

高倉講師によると、受講生の皆さんは全員65歳以上で、中には一般での受講の方もいらっしゃるとの話でした。

ボケを治す薬は現在ありません。指先を動かすパソコン操作は、ボケ防止に最適です。家庭で眠っているパソコンを再活用して、頭の体操としては如何でしょうか。

広報委員 水田 國生

城南

区

じょうなんく

第3回役員会開催



8月20日(木)午後4時から城南出張所会議室で同役員会が開催されました。

1. 事業報告(4～7月累計)

配分金：4790万円(前年同比103%)
(内訳) 公共1847万円(同比101%)

民間2944万円(同比104%)

2. 会員の状況

会員数：668名(男性432名・女性236名)
就業率：66.0%(男性62.7%・女性72%)

3. 地域班長・出張所担当の交代

新地域班リーダー：(城南B) 金子優会員
(長尾) 衛藤忠済会員
(片江) 田中清二会員

出張所担当：副委員長 村田勇次会員
公共担当 星野均会員

4. その他

- ・安全就業及び事故報告
 - ・下期の行事予定
 - ・1会員1新入会員獲得運動
- 以上の報告が行われました。

福祉・家事援助班全体会議 ～“寸劇”で間違い探し～



9月2日(水)午前9時30分から城南市民センターで、同全体会議が開催されました。会議には就業中の会員ならびに就業経験者など48名が参加しました。

永富委員長の挨拶のあと、福吉班長及びリーダーの東会員・中村会員の紹介があり、『家事援助の基本に立ち返る』をテーマに“寸劇”が演じられました。

寸劇は、まず就業当初の契約内容をお客様と班長が確認し、次に会員が一日の就業を遂行するというもの。

就業会員とお客様とのやり取りの中には、『基本以外』(してはいけない事)が織り込まれ、“間違い探し”を参加者全員で行う“ワークショップ”方式でした。お客様役や就業会員役、進行

役などのそれぞれの役を会員が熱演しました。

寸劇後、参加会員から「時間オーバーの請求はした方が良い」「ついでに換気扇もきれいにしてお客様の要望に応えたのはダメ」「ごみの判断を自分でしたのはダメ」「洗濯物が洗濯機に入っていたのでついでに干したのはダメ」等々、多くの指摘がありました。

最後に、『自分はきれい好きだからという“自分仕様”で仕事をしない』『決められた事を決められた時間でやりあげることが規則』。そして、「福祉・家事援助サービス事業は、あなたの人生経験を活かすことができるお仕事です」ということを参加者全員で確認しました。

第二部の『おそうじ講習会』では、(株)Kireiファクトリーの渡辺佳子さんからお話を聞き、仕事の仕方を再確認しました。

『地域懇談会』スタート！



9月11日（金）午前10時から、別府A・別府B合同の地域懇談会が別府公民館で開催されました。同懇談会は、例年9～11月に6地区に分かれて開催されるものです。

出張所から永富委員長、村田副委員長、高浪安全・適正就業担当、藤村就業開拓員、富永基幹事務担当、ほか地域会員20名が参加しました。

永富委員長から「駐輪場管理者の“駐輪代不払い”が指摘され、信頼回復が大きな課題となっています」との報告がありました。

引き続き「事業報告」「安全就業」「行事案内」が各担当から報告されました。

その後、『自転車の安全運転』のDVDを観て

正しい自転車の乗り方を改めて学習しました。

休憩をはさみ、参加会員の自己紹介のあと、意見交換がなされました。

◆意見交換の概要

【質問1】 私はチラシ配布を行っています。全戸配布の場合、困るのは「猛犬注意」の張り紙があるお宅やガムテープを張ったお宅。門扉にポストがなく内側まで入らなくてはならない場合、入ったものかどうか？悩みます。

【回答】 入らなくて良いです。全戸配布の場合「○軒中○軒に配布した」という報告書をきちんと出しているのだから、それで良いです。

【質問2】 私はワンコインサービスを一度引き受けました。あるお宅に行ったところ、約束外に「あれもして、これもして」と言われたのでお断りしました。先方から叱られ、ご近所なのでなおさら気まずい状態になりました。

【回答】 出張所のコントロールが利かず申し訳ありません。先方へは出張所から「今後ワンコインサービスの引き受けはできかねます」と申し伝えました。

【質問3】 団地の清掃に就業中、急に気分が悪くなり、団地事務所からシルバーに連絡して頂こうとしたところ、古い電話番号しか掲示されてなく困りました。

【回答】 お客様には移転に伴う電話番号の変更は届けています。しかし、行き届いていなかったことは今後の反省点です。緊急連絡は、出張所・職群班長に連絡ください。また、会員同士でも緊急時に連絡できるよう心がけてください。

【質問4】 出張所の担当がどんどん変わるので、どなたに電話すればいいか…事務所の方の顔が見えません。

【回答】 遠慮しないでどんどんお電話ください。担当者が変わっても、誰でも分かるように引継ぎをしています。

【出張所から】 就業されていない方はお電話をください。例えば、「病気しました」と連絡があれば会員記録に「病期中」と記入されます。ですから、ご自分から「元気になりました」と報告いただかないと会員記録がずっと「病期中」のままになります。ご注意ください。

元気会員さん・班長さんご紹介 ～『きれいで速く』をモットーに！～



今回は、本年4月から除草班の班長をされている武石庸規^{ツネキ}会員をお訪ねし、除草班運営の苦労話をお聞きしました。

◆武石会員のプロフィール

会員になって5年。市役所のパンフレットをみてシルバー人材センターを知り入会しました。当初から除草がメインでしたが、都度、駐車場の管理等もしました。今年4月から除草班の班長をお引き受けしています。

◆除草班の仕事は

城南区の場合、個人宅のお庭や駐車場の除草を引き受けることが多いです。現在、会員5、6名で1チームを構成しており全体で4チームあります。6～8月までは大変忙しい時期でした。熱中症などを心配しながら皆で頑張ってきました。受注数が多くさばききれない時期もありました。

班員の皆さんの丁寧な仕事が評価されて「何月頃はあのお客様から」というような受注予測も立つほどお得意様に恵まれています。

◆困ったこと・課題は

初めてのお客様で、除草の仕事が終わった後、「2～3日前に除草していただいて十分されていないようだけど…」という苦情をうけましたが、これには困りました。特に、7、8月は雑草の芽が出るのは早いのですよ。だから、私たちはそう言われないように、終了の報告を行い、仕事の結果をきちんとみていただくようにしています。ずさんな仕事は次につながりませんからね。

課題は、新人会員さんを一人前にすることです。お客様から「きれいになった。またお願いしますよ」と言っていただいた時の充実感を一日も早く体験してもらいたいと思っています。

◆結びに一言

どんな仕事も同じですが、お客様があつての仕事です。そのためにも私は『きれいで速く』をモットーに率先垂範で取り組んでいます。

会員とのコミュニケーションも大事です。「元気にしている？体調はどうねえ？」と除草班の皆さんに声をかけることも忘れないよう努力しています。

広報委員 橋本 修一

早良

区

さわらく

特別講演会を開催 ～「高齢者の安全」について～

7月16日（木）午前10時から、早良市民センターで「27年度安全・適正就業促進大会」が、会員88人の参加により開催されました。

五島委員長の出張所事業状況についての説明と前田理事の「自転車の安全運転」についてのお話について、早良警察署の畠中係長から「高齢者の交通安全」と題して、次の様なお話がありました。



1. 最近の「電話詐欺」について

昨年の福岡県での電話詐欺金額は12億円でしたが、今年は既にこの金額を超過しています。“電話でお金はすべて詐欺！すぐに相談・110番！”のスローガンを頭に置いてください。



2. 「高齢者の交通事故」について

交通事故は全体的には減っていますが、高齢者については増えています。特に道路を横断する時は①左右の安全を確認して、少し遠回りでも横断歩道を渡りましょう②信号を守りましょう③目立つ明るい色の服と特に夜間は「反射板」を着用しましょう。

畠中係長は、DVD と絵により熱心に説明していました。

3. 「自転車の運転」について

次の自転車安全利用五則を守ってください。

- ① 自転車は車道が原則、歩道は例外（70歳以上の高齢者等）
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る（飲酒運転・二人乗り・並進の禁止、夜間はライトを点灯、信号を守る、交差点での一時停止と安全確認）
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

会員にとって身近な問題であり、熱心に聞き入っていました。

高取の土曜夜市に今年も出店！



7月25日の土曜日の夜に、今年も早良出張所近くにある高取商店街の夜市に手芸愛好会「お手だま」が出店しました。歩行者天国の道路は、アジアのナイトバザールのような熱気で、歩くのも困難な状況でした。その中で14人の会員は、蒸し暑さの中で汗を拭きながら手芸品を販売しました。

この高取商店街の「土曜夜市」は、今や地域の夏の風物詩となっています。通りには特設ステージが設けられて、また恒例となった「わく

わく百円ゲーム」「ガラポン抽選会」を初めとして、ヨーヨー釣りや射的・金魚すくいといった昔懐かしい夏祭ならではのコーナーが並び、子どもたちも大喜びでした。

地域班長会開催



8月20日（木）午前10時から、出張所会議室で五島委員長・井上理事をはじめ地域班長25名が出席して、波多江副委員長の司会進行で開催されました。

まず、五島委員長から次のような報告がありました。

1. 役員交代

（有田1）吉崎孝一会員→豊田邦夫会員

2. 事業推進状況（4～7月）

配分金実績は、前年比104%と順調に推移しています。市全体では102%です。会員数は1,076名で、市全体では6,910名となっています。事故は6件と多く、昨年比4件増です。賠償事故は、昨年はゼロでしたが、今年は3件発生しています。市全体でも昨年比5件増と目立ちます。

3. ワンコインお助け隊事業

4～7月の実績は416件で前年同比178%です。市全体では1,742件で前年同比205%と順調に推移しています。

次に、井上理事からは次のような話がありました。

1. 「1会員1新入会員獲得運動」…「シルバーだより8月号22ページ」を理解して頂き、ご協力をお願いします。

2. 「親孝行代行サービス」…8月からスタートしました。「シルバーだより8月号23ページ」をお読みください。チラシも活用してお

客様を増やしてください。

3. 重大事故が発生しています。ルールを守って就業してください。

最後に、次のような連絡がありました。

- ①「安全・適正就業促進大会」が7月16日(木)に開催されました。
- ②7月25日(土)に、高取商店街の夜市で手芸班「お手だま」が展示即売を行いました。
- ③9月17日(木)の午後に、早良市民センターで「女性会員の集い」を開催します。
- ④互助会親睦旅行は11月17日・19日・20日に予定しています。
- ⑤健康診断の受診報告の提出をお願いします。

地域懇談会開催予定

今年度の地域懇談会は、次のように開催予定です。

9月11日(金)室見 18日(金)賀茂1・2 25日(金)小田部
10月 6日(火)原北 15日(木)西新 23日(金)高取 30日(金)田村
11月 6日(金)飯倉1・2 13日(金)百道・百道浜 24日(火)有住

終了した地域もありますが、多数の参加をお願いします。

広報委員 高橋 勉



区

にしく

地域班長会議開催

27年度第2回の地域班長会議が8月21日(金)、西出張所会議室で城委員長はじめ地域班長が出席して開催されました。

城委員長は、「事故が6月まではゼロ件でしたが、7月に4件発生しました。他区でも大きな事故が発生しています。体調管理をしっかりとってください。また、事故は仕事の終わりにかけ



て起こっています。最後まで緊張して仕事をしてください」と挨拶されました。

1. 事業実績

会員数(27年8月現在)は1,029名(男性671名・女性358名)、就業会員数は604名(男性390名、女性214名)で、就業率は58.7%でした。また、27年4月から7月までの配分金実績は、74百万円で前年比103%でした。

2. 地域班長の交代

内浜(西)：小島拓会員から熊丸敬子会員

福重(西)：岡康行会員から佐々木久雄会員

3. 安全・適正就業

学園安全担当から賠償事故が多発していることや事故状況の説明があり、注意喚起をされました。

事故発生状況(平成27年8月まで)

事故種類	件数	
傷害事故	0	
賠償事故	4	刈払3、剪定1
自動車事故	0	
合計	4	

4. 親孝行代行サービス事業

離れて暮らす親御さんの家事支援や身の回りのお手伝いをお子様の依頼でセンターが行う事業で、8月から開始していることが報告されました。

5. 合同地域懇談会の日程

11月11日(水) 西出張所会議室

対象地域班：福重(西)・(東)、石丸(北)・(南)、姪浜、姪浜(南)、愛宕、愛宕浜、城原、能古

6. 互助会

歴史探訪・天神まち歩き参加の案内がありました。

会員拡大・就業開拓キャンペーン運動



会員拡大・就業開拓キャンペーン運動への協力依頼が、8月21日（金）の地域班長会議の中でありました。

城委員長から、「シルバー人材センターの現状は、会員数の減少や契約金額の低迷等、厳しい状況にあります。今年度は、会員増加対策と就業開拓に取り組むことになりました。会員皆様のご協力をお願いします」と挨拶がありました。

続いて、加藤就業開拓員から西出張所のキャンペーン運動の説明がありました。

「全会員の1人1会員獲得、1人就業先獲得」を合言葉に、シルバー人材センター普及啓発リーフレットを会員1人10部、居住地付近の世帯に配布していただくよう協力依頼がありました。

地域班長は、各地域の会員に仕分けされた普及啓発リーフレットを早速受け取り、会議室を後にしていました。



広報委員 佐藤 令史

就業先情報

城南区

じょうなんく



別府六ヶ町会館 様



別府六ヶ町会館は城南区学園通り・別府六丁目交差点西側にあります。同会館とシルバー人材センターとの関わりを運営委員会の平岡弘之会長に伺いました。

別府六ヶ町会館は町内会が運営する集会場施設で、「別府2丁目（3区・4区）」「別府3丁目」「別府5丁目（1区）」「別府6丁目（1区）」「別府7丁目」「田島2丁目（4区）」の6町内会の2,737世帯によって運営されています。平成元年の学園通りの道路拡張

に伴い、現在の場所に移りました。

15～16年前、シルバー人材センターが清掃を請け負いました。仕事の内容は休館日の屋内・外の清掃で、男女各1名が就業しています。「お陰さまで、施設の内観、外観もきれいに保たれています。シルバーの皆さんなので、若い人が気づかないきめ細かな気配りで仕事をしていただいております。大変感謝しています」「各地域にはこのような施設がありますので、もっと積極的にPRされると良いのではないのでしょうか」と平岡会長。

これも一重に、歴代担当されてきた会員の心をこめた就業が評価されたものです。今後もお客様の心に届く“仕事”に取り組んでいきたいと思っております。

広報委員 橋本 修一

独自事業「おさらい教室」やっています！

福岡市シルバー人材センターでは、平成27年4月より新たに「おさらい教室」事業を開始しました。これは、シルバーの地域貢献の一環として、地域の子ども達に学びの喜びを味わってもらおうと取り組んでいるものです。

対象は小学生から中学生まで、この事業に賛同した5名の会員が先生となり、生徒一人一人に合わせて学校のおさらい授業をしています。

教室は、子どもたちの元気な声と先生のやさしい雰囲気にもまれ、楽しそうな様子でした。



活動している会員の皆さんの声

板垣会員

おさらい教室を始め、半年が過ぎた今、やって良かったと思っています。

「先生っ!」と言って飛び込んでくる笑顔、綺麗に書けたねと褒めると喜ぶ顔。分からない所を聞いて、やり直し、嬉しそうに次のステップへ。限られた時間、一生懸命取り組む姿に、こんな私も、役に立つことに感謝しています。

休憩時間や学習を終えて、子ども達とゲームをしたり、卓球をするのも楽しみになりました。もっと、多くの子ども達の、学習の手助けが出来ればと願っています。

古賀会員

おさらい教室スタート時は、どんな子ども達のかな?と多少不安はありました。いざ始めてみると、元気で人慣っこい子ども達の笑顔に励まされ、最近ではそんな子ども達に会えるのが楽しみで、頑張っています。

子ども達との学習を通して、逆に学ぶ事も多々あり、有意義でやり甲斐のある日々を送らせて頂いています。これからももっともっとおさらい教室の子ども達が増える様、より魅力ある教室を目指してファイト!!ファイト!!で頑張ります。



立石会員

昨年10月、これこれの企画ありとの事で、私も参加しました。指導方針細部に関しては、それぞれに任せてもらっているので、五人の講師の皆さんが各自のコンセプトでやっておられます。それで全体で一つのオーケストラとでも言う所でしょうか。

現在、試行錯誤の日々ですが、この先おさらい教室が発展成長し太い幹に育っていく事を願ってやみません。

伊藤会員

昨年シルバー人材センターの本部から「おさらい教室」の準備会のお誘いがあり、参加しました。何回かの準備会で本部の担当者の小学校や地域、保護者との渉外の結果、本年度から「おさらい教室」を試行的に発足することになりました。

おさらい教室では、児童の学習や宿題から間違いやつまづきを知り、学習の補充をしています。子ども達とふれ合う中で、若返ったり、生き甲斐を感じたりしている今日この頃です。

長野会員

早良区室見から来ています。小学校の教員を35年間勤めました。定年退職後、病気のため右手が震え、字が書きにくくなりました。しかし、学習指導の面では支障はありません。

一人ひとりの子どもに応じた指導をしていきたいと思っています。

平成27年度会議開催状況(8月~9月)

●理事会

回	開催月日	議案
1	8月26日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・事務規程の一部改正 ・安全・適正就業基準の一部改正
2	9月 8日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターの課題と対応及び出張所組織の再編

●総務・業務部会(委員長理事と選任担当理事の合同会議)

回	開催月日	議案
1	8月19日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・未収金対策 ・平成27年度7月「事業実績」 ・安全・適正就業基準の一部改正(案) ・事務規程の一部改正(案) ・職員の給与に関する規則の一部改正(案)
2	9月16日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・未収金対策 ・平成27年度8月「事業実績」 ・普及啓発月間の取り組み ・駐輪場管理業務体制について ・不祥事に係る理事の処分について ・債権回収担当者の設置について

●安全・適正就業対策委員会

回	開催月日	議案
1	8月19日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・事故状況 ・審議事項 ・損害賠償事故の審議のあり方
2	9月16日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・事故状況 ・審議事項

●企画運営委員会

回	開催月日	議案
1	9月16日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・未払い駐車料金の支払いについて ・委員長理事の後継者育成について

平成27年度 実績報告

平成27年8月末現在 ●会員数 6,910名 ●就業者数 4,407名
 男性 4,455名 ●就業率 63.8%
 女性 2,455名 ●事業収入 9億3万円

平成27年度 事故発生状況

平成27年8月末現在 ●傷害事故 7件 (前年同期 6件 前年比 + 1件)
 ●賠償事故 14件 (前年同期 8件 前年比 + 6件)
 ●自動車事故 3件 (前年同期 7件 前年比 - 4件)
 ●累計 24件 (前年同期 21件 前年比 + 3件)

■傷害事故 (7月1日～8月31日)

日付	就業中 途上	性別	年齢	仕事内容	事故の状況	傷害の程度		
						入院	通院	手術
7/23	就業中	男	71	刈払除草	会員が操作していた刈払機が埋もれていた木杭に当りキックバックしたところ、付近で集草作業を行っていた別の会員の脚に刈払機の刃が接触した。	○		○
8/13	途上	男	78	屋内作業	自転車で就業先に向かって途中、歩道に停車中の車両を避けて再度歩道に乗り入れようとした際、滑ってバランスを崩し転倒した。		○	

■損害賠償事故 (7月1日～8月31日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
7/15	男	73	園芸作業	花壇の手入れを終え、剪定バサミを入れたカゴを持ち、車両と車両の隙間を移動した際、剪定バサミの刃先が車両に接触し、車両側面に傷がついた。
7/21	男	64	剪定	剪定作業中、ヘッジトリマーで庭園灯のケーブルを切断した。
7/22	女	76	屋内清掃	店舗内清掃時に5階から4階へ掃除機を持って移動する際、掃除機のコードがエレベーターのドアに挟まった状態でエレベーターが降下したため、コードを切断した。
7/29	男	64	刈払除草	家屋敷地内の刈払作業中、小石を飛ばしガラス戸1枚にひびが入り破損した。防護ネットを使用せず作業を行った。
8/6	男	61	駐輪場	バイクラックの入れ方がわからない利用者から手伝いを求められたため、会員がバイクをバイクラックに押したところ、溝にはまってしまい、持ち上げる時にバイクのボディーに傷をつけた。
8/10	男	72	刈払除草	公園の刈払作業中、小石を飛ばして走行中の車の左後部サイドガラスを破損した。防護ネットを使用していなかった。
8/11	男	61	刈払除草	緑地の刈払除草後、ブロアーを使用して清掃作業を行った際、ゴミや埃を巻き上げ、近隣住宅に駐車中の車両2台を汚した。

■自動車事故 (7月1日～8月31日)

事故なし

シリーズ

わが町の歴史散歩

④ 中央区編

福岡市西公園

福岡市西公園は市のほぼ中央に位置し、明治十四年に自然の丘陵と眺望、溪谷を活かした公園として整備されました。古くは荒津山と呼ばれ、大陸の玄関口として栄えた博多湾に突き出た丘陵地にあります。

公園展望台からは福岡市街から博多湾、志賀島、能古島などを一望できます。

春には千三百本の桜が咲き多くの花見客で賑います。岬の先端には、

神さふる荒津の崎に寄する波

間無くや妹に恋ひ渡りなむ

の万葉歌碑が建っています。



万葉歌碑

新羅の国に派遣される奈良の役人が出立の前に詠んだ歌で、「神々しい荒津の岬に寄せる波のように、絶え間もなく妻を恋い続けることであろう」という意味です。

西公園の中央には福岡藩主・黒田家ゆかりの光雲神社があります。

江戸時代中期の明和六年（1766年）に六代藩主・黒田継高が藩祖・黒田官兵衛と初代藩



光雲神社

主・黒田長政を福岡城内で祀っていましたが、明治時代になって地元の有志の手により西公園に建立されたものです。境内には黒田節で名高い母里太兵衛が名槍・日本号と杯を手に持つ像が建っています。



母里太兵衛像

荒津山の山頂には福岡藩の開明派で、佐幕派によって切腹に追い込まれた加藤司書の、「皇御國の武士はいかなる事をお勤むべき只身にもてる赤心を君と親とに盡すまで」の歌碑があり、これが黒田節の原型だとされています。



平野國臣像

また、公園入口左手には同じく維新の志士平野國臣の銅像も建っています。

我胸の燃ゆる思ひにくらおれば

煙は薄し桜島山の歌は彼の思いをつづった作とされています。

このように桜と歴史と浪漫溢れる西公園ですが、近くには福岡市民のオアシス大濠公園などもありますので、西公園を散策の折には是非足を延ばされることをお勧めします。

広報委員 大津 英世

参考文献 ふくおか歴史散歩（福岡市）

互助会実施報告

秋の互助会行事「歴史探訪天神まち歩き」



9月17日(木)互助会行事、歴史探訪「天神まち歩き」を実施致しました。秋の行事「天神まち歩き」も3年目になりました。天気にも恵まれ、互助会会長(倉岡委員長)の挨拶、業務委員からの注意、お願い事項の連絡後、①天神・中洲コース②天神・南コース③天神・北コースの3コースに分かれ、観光ボランティアの先導で天神中央公園を午前10時に出発しました。(参加人員147名)



参加された皆さんから提出されたアンケートの声

①天神・中洲コース(水鏡天満宮・赤煉瓦文化館・枳形門跡・鏡天満宮・福岡であい橋・旧福岡県公会堂貴賓館)

- * ガイドさんの声が大きく言葉遣いも良く、丁寧な説明で知らなかった事を教えて頂き参加して良かったです。
- * 水鏡天満宮の事がよく分かり、昔の博多・福岡が良く理解出来ました。
- * 日頃関心を持たない所をガイドさんの説明で新しい発見が出来ました。

②天神・南コース(警固神社・若宮神社・香正寺・ジョーキュウ醤油・天神地下街)

- * 昔の町並み、家に懐かしさを感じ大変良かった。

③天神北コース(天神地下街・母里太兵衛屋敷跡の碑・安国寺・赤煉瓦文化館・枳形門跡)

- * 安国寺の鐘つきの様子、鐘の音色が聞こえ感動しました。
- * 50年余り福岡市に住んでいながら知らないことばかりで大変勉強になり今後も参加したいと思います。

アンケートでは、他にも大変良かったという声が多く聞かれました。アンケートにご協力ありがとうございました。

最後に歴史探訪「天神まち歩き」に参加いただいた会員の皆様のご協力により怪我や事故等なく無事実施できましたことを厚くお礼申し上げます。

東出張所互助会委員 大和 紘

互助会行事 参加者募集

料理講習会

メニュー おせち料理



日時 11月19日(木)10:00~14:00

場所 ふくふくプラザ

講師 荒木博子(前互助会代表幹事)

参加者会費500円、募集人員30人、
締め切り11月4日(水)

※参加希望の方は、各出張所の業務委員にお申込みください。

互助会

サークル活動の紹介

城南出張所

ノートし会

代表 原 和巳

ノートし会はボケ防止（脳トレ）・健康・親睦を目的として、平成27年4月に発足いたしました。現在、会員15名から16名程度で月一大会を開催しております。和気あいあいと6ゲームをこなし、順位によって豪華景品を出しており、またお店のご好意により景品を頂いております。ゲームが終わってからは、近くの鉄板焼き屋で親睦を兼ねてワイワイ、ガヤガヤ楽しんでおります。今後も皆で楽しみます。ちょっと覗いてみませんか。



早良出張所

手芸サークル「お手だま」

代表 井上 和子



私たちの手芸サークル「お手だま」は発足以来5年目を迎えました。「お手だま」の名称は手仕事から付けました。現在会員17名で「シルバーフェスティバル」、「高取商店街夜市」等へ出品する作品づくりとおしゃべりで頑張っております。第2・3水曜日午後出張所会議室に集まっておりますので、一度覗いてみませんか。お待ちしております。



互助会主催

おたのしみ芸能大会のお知らせ



会場

ふくふくプラザ

開催日

平成28年1月26日(火曜日)



出演申し込み等、詳細はシルバーだより12月号でお知らせします。

会員のひろば

博多にわか

中央出張所 浜 泰浩

沖縄・辺野古

「政府あ沖縄の辺野古い莫大なゼン使うて新しか米軍の飛行場ば作るつもりばい」

「沖縄県民な賛成しとるとな？」

「するもんかい。莫大なゼンじゃけん、拒否（巨費）に決まっとる」

軍艦島

「戦後 70 年経って廃墟と化したあの軍艦島が、世界文化遺産になったばい」

「ほんなら、見い行てみるな？」

「うん。古か建造物じゃけん、行こう（遺構）」



東出張所 下野 賢治

博多出張所の移転と 電話番号等の変更について

11月24日(火)より博多出張所は山浦第3ビル(博多区那珂2丁目)へ移転します。

また、電話番号及びFAX番号も下記のとおり変更となりますのでお知らせ致します。

業務開始日 平成27年11月24日(火)

移 転 先 博多区那珂2丁目5番1号
山浦第3ビル4号室

※最寄り駅等 JR竹下駅徒歩10分、西鉄バス那珂小学校前徒歩約3分



電話番号・FAX番号

博多出張所	電 話	092-414-4680
	F A X	092-414-4681

平成 27 年度会費の口座振替について

シルバーだより8月号（第 143 号）でお知らせしましたとおり、9月 24 日に会費の口座振替を実施しました。

預金残高の不足などで口座振替ができなかった方を対象に、下記の日程で再度口座振替を実施します。振替日の前日までに、登録の預金口座にご入金をお願いいたします。

◎**口座振替日 平成27年11月20日(金)**

■**会費の口座振替「未登録」の方へ**■

会費のお支払いがお済みでない方は、お早めをお願いいたします。



口座振替の登録をすると、配分金等の払込口座から会費を納入することができます。金融機関へ出向く必要がなく、金融機関へ支払う手数料もかかりません。

口座振替の登録を済ませていない方は、是非ご登録ください。

健康診断を受診し、安全に適正な就業をしましょう！

シルバーだより4月号（第 141 号）に同封しました「健康診断の受診報告」の提出は、お済みでしょうか。

就業されている会員の皆様を対象に、健康診断を受診し、健康状態を確認することで、安全に適正な就業をしていただきたいと考えております。

会員の皆様が健康で安全に就業されることは、ご本人にとどまらず、ご家族の幸せにも繋がります。

趣旨をご賢察の上、受診報告へのご協力をお願いします。

編集後記

ただいま秋の真っ只中。秋は「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」等といういろいろ言われます。私たちシニアにとって、一番大切なのは「健康」です。しかし、ジョギングは身体がきついし、スポーツジムは金が掛かりますが、ウォーキングは筋肉や関節に負担が少なく、記憶力が高まると言われています。

都心にあるウォーキング・コースに福岡城址があり、私も時々歩いています。赤坂門から上の橋を渡り、三の丸・二の丸・本丸を通って天守台へ。一息ついて大濠公園に出るコースです。

イチョウ・トウカエデ・イロハモミジ等多くの落葉樹が植えられており、たくさんの落ち葉が地面を彩っています。柔らかい日差しの中、散策を楽しみませんか。 (T・T)

「ふくおかシルバーだより」 発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代 1 丁目 21-16

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

[HP] <http://www.fukuoka-sjc.org/> [e-mail] honbu@fukuoka-sjc.org